



平成29年度東京都大学医師会 連絡協議会報告

東京医科歯科大学医師会
会長 大川 淳

東京医科歯科大学医学部附属病院
総合教育研修センター長 高橋 誠

新専門医制度に対する 東京医科歯科大学の取り組み

1. 総診を除く18領域プログラムの策定
2. 内科専門研修プログラムの一本化
3. 1年目専攻医（レジデント）の採用枠増員

総診を除く18領域プログラムの策定

- 既存の後期研修プログラムをベースに各診療科で専門研修プログラムを策定
- 臨床検査、リハビリテーションのプログラムを新設
- 既存の9領域専門内科プログラム
→ 内科専門研修プログラムに一本化

東京医科歯科大学内科専門医育成案

大学と関連病院で育成



基幹A

基幹B

基幹C

基幹D

基幹E

基幹F

基幹G

基幹H

基幹I

基幹J

基幹K

内科専門医

TMDU9領域内科へ入局

血液

膠原病

呼吸器

循環器

消化器

神経

腎臓

糖内代

老年病
総合内科

血液

膠原病

呼吸器

循環器

消化器

神経

腎臓

糖内代

老年病
総合内科

大学病院全体での 1年目専攻医(レジデント)の採用枠増員

- これまで
 - レジデント (後期研修1年目) 45名
 - 医員 180名 (うち後期研修1年目 10名)
- H30年度
 - レジデント (専攻医1年目) 65名
 - 医員 180名 (うち専攻医1年目 ?名)